

# SDGsと教育分野の取り組み

日本ユネスコ国内委員会運営小委員会  
第2回持続可能な開発目標(SDGs)推進特別分科会

2016年11月24日

上智大学 杉村美紀  
総合人間科学部教育学科  
学術交流担当副学長

# SDGsにいたる教育分野の目標

- ユネスコ憲章—前文
- 「万人のための教育 Education for All (EFA, 1990)
- ダカール・フレームワーク (2000)
- ミレニアム開発目標 (MDGs2000)
- Education 2030 インチョン宣言 (2015)
  - Towards inclusive and equitable quality education and lifelong learning for all
- Sustainable Development Goals (SDGs. 2015)
  - inclusive and equitable quality education at all levels
  - new key features of Education 2030



# SDGs(ターゲット4 教育)に関連する 日本の具体的施策

- 幼児教育の充実
  - 初等中等教育の充実
  - 子どもの貧困対策
  - 高等教育の充実
- 夢をつむぐ子育て支援
- キャリア教育・職業教育の充実
  - 障がい者の職業訓練
  - 特別なニーズに対応した教育の推進や男女共同参画を推進する教育・学習の機会の提供
- 外国人留学生の受入れ
- ESD(持続可能な開発のための教育)・環境教育の推進
  - 平和と成長のための学びの戦略
  - 官民協働プラットフォームを活用した日本型教育の海外展開

# SDGsとグローバル・シティズンシップ教育

- シチズンシップ教育の目的  
「子どもたちが、参加型民主主義を理解・実践するために必要な知識・スキル・価値観を身につけ、行動的な市民となること」

## ○実践課題3つのキーワード

「コミュニティとの関わり」の育成

「社会的・倫理的責任」の育成

「ポリティカル・リテラシー」の育成

- グローバル・シティズンシップ教育 (Global Citizenship Education: GCED)



- 「21世紀型スキル」 (Assessment and Teaching of 21st Century Skills) の習得

創造力とイノベーション

批判的思考、問題解決、意思決定

学びの学習、メタ認知（認知プロセスに関する知識）

情報リテラシー、情報通信技術に関するリテラシー

コミュニケーション、コラボレーション（チームワーク）

人生とキャリア設計

個人と地域と国際社会での市民性－社会における責任（文化に関する認識と対応）

## SDGs実現のためのESD

- 国連ESDの10年における日本のESDの特徴
  - 個々人が「地球的視野で考え、様々な課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組み(Think globally, Act locally)、持続可能な社会づくりの担い手となる」よう個々人を育成し、意識と行動を変革する。
- ✓ 学校教育
- ✓ 社会教育における取り組み
- ✓ 地域における多様な主体が参画・協働する取り組み
- ✓ 企業のCSRとのつながり
- ✓ トップダウンとボトムアップの取り組みの有機的結合
- ✓ 東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故が我が国のESDに与えた教訓・影響
- ✓ 国際的な枠組み構築への貢献

# SDGsにおける多文化共生とインクルージョン

- 目標 4 . すべての人々への包括的かつ公平な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する

「誰も置き去りにしない (leaving no one left behind)」ことを掲げ、国際社会が2030年までに貧困を撲滅し、持続可能な開発を実現するための重要な指針。一人一人に焦点を当て、貧しい国、豊かな国、中所得国等のあらゆる開発レベルの国々の取り組みを求める。また、民間企業や市民社会の役割は益々高まっており、あらゆる関係者が連携すること(グローバル・パートナーシップ)の重要性を強調。



多文化社会の多様性と多文化共生をどのように実現するか  
インクルーシブな社会実現のための教育政策

ー障がい者、ジェンダー、カースト、少数民族、  
移民、難民など

平等 (equality) とともに公正 (equity) をどう考えるか



# SDGsとレジリエンスをもつ社会の構築

## ●紛争後社会の平和構築と教育

## ●災害後の復旧・復興と教育

- 民族の融和、社会の持続可能な安定を目指す
- コミュニティがもつ人々の絆やネットワークによる復旧・復興

国家を軸とした「安全保障」だけではなく、市民生活の「安心保障」や個人の「安全保障」も包括する「人間の安全保障」



人間開発と人間の尊厳の尊重……教育の役割

# SDGsと高等教育の役割

- 人材育成
- 高等教育の国際化に伴う新たな可能性



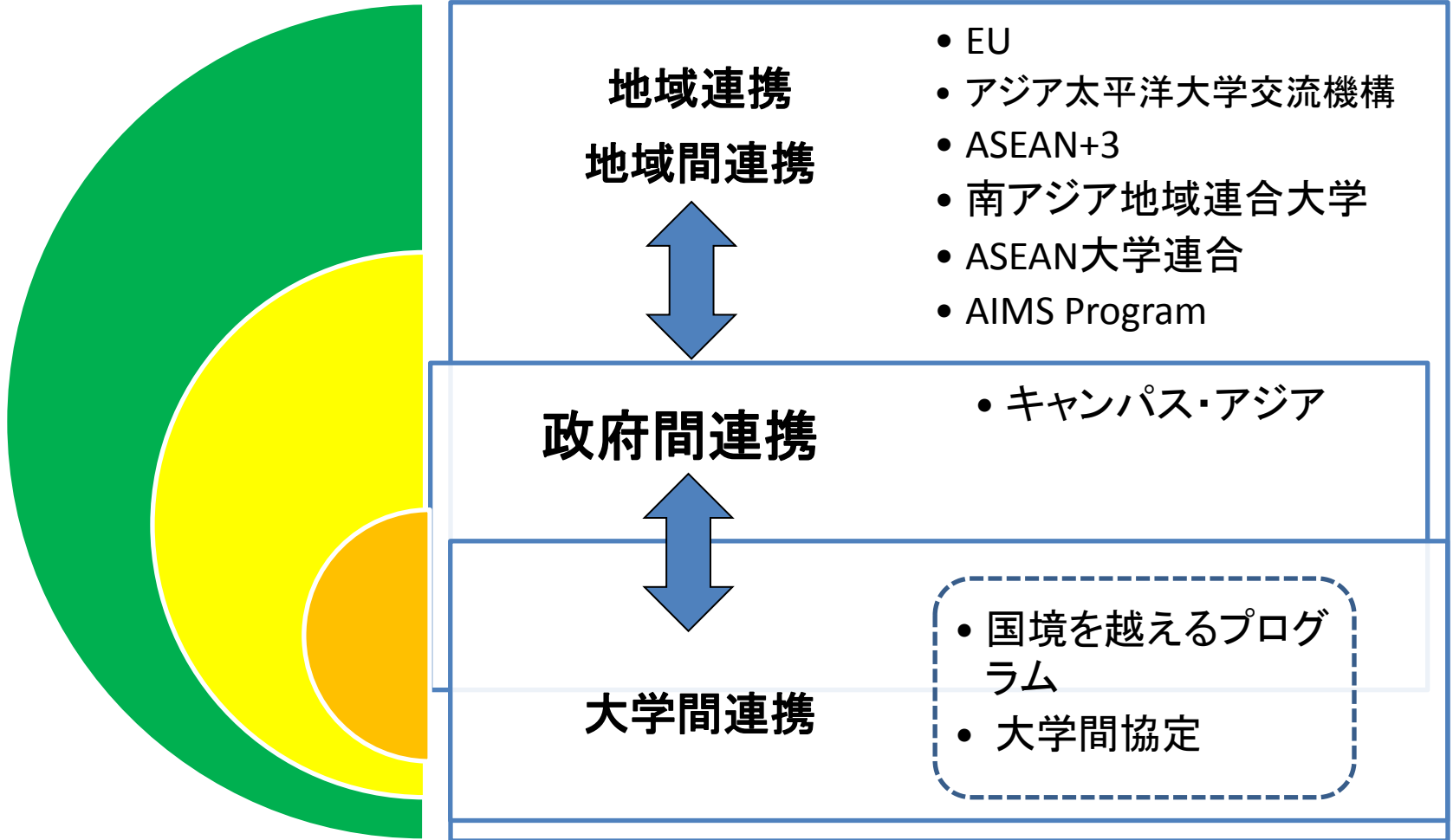
トランスナショナル高等教育

国境を越えた地球規模の課題を共に教育・研究する  
2つの大学間の連携だけでなく、3機関以上の連携  
地域内連携・地域間連携

- 学融合型の新たな学び
- アクティブ・ラーニングの導入
- 開発教育、環境教育
- 社会とのつながり、社会への発信、社会人教育
- ICTを利用した学びの機会の拡がり



# アジアにおける国際高等教育の連携



# 高等教育における取り組みの事例

- 日本人学生と留学生がともに学ぶ環境問題の現地研修型セミナー
- 学融合型人間開発プログラム
- 教養教育プログラム
- 国際機関、企業等との連携
- 大学が加盟する大学ネットワークによるサービス・ラーニング、ボランティアなど



# SDGsを軸とした社会との連携事例ー草の根の拡がりー

わたしが見た、持続可能な開発目標(SDGs)学生フォトコンテスト

(2016年10月)



国連広報センター・上智大学主催

50カ国6000人以上応募。今後、国連広報センターや他大学でも行う予定。



\* 優勝したペルーのモンテベルデ・ブスタマンさん

# まとめ 人間発達と人間の尊厳のための教育

- 国家や社会にとっての教育
  - 社会・経済発展
  - 社会統合
- 個人にとっての教育の機会提供—知識へのアクセス
- 社会への統合・参加
  - エンパワーメント
  - 自立・社会貢献
- 連携・協働とネットワーク

